

# 市議会だより なかま

No.169

Shigikaidayori NAKAMA

2019.2.10

<http://www.city.nakama.lg.jp>

## 成人式



1月13日、平成31年成人式がハーモニーホールで開催されました。  
中間市では344人の方が成人式を迎えられ、晴れて大人の仲間入りを果たしました。

## 消防出初式



消防団員によるポンプ操法

■ 委員会報告	9
■ 一般質問	5
■ 12月定例会で議決された議案	4
■ 議会日誌	3
■ 委員会行政視察報告	2

## ■総合政策委員会

委員長 中野 勝寛

(平成30年10月10日～12日)

### 《北海道夕張市》 財政再生計画について

夕張市は、炭鉱閉山による人口減少と、観光施策への多額の投資などにより財政が破たんし、平成18年に財政再建団体になりました。この結果、公共施設の縮小などにより市民サービスが低下し、また、個人市民税などの税率加算による市民の負担増加が生じることとなりました。現在は、再建計画が国から承認され、市営住宅再編事業などの政策が実施できるようになりましたが、未だ国からの許可を得ないと政策が実行できないため、緊急時への対応が不便であるとのことでした。本市においても財政状況が厳しい中、市民・行政・議会が一丸となり、人口減少等に応じた行財政改革に取り組むべきと感じました。

### 《北海道岩見沢市》 公共施設等総合管理計画について

岩見沢市では、平成18年に1市1町1村が合併し、類似した公共施設等が重複している状況でした。公共施設等総合管理計画を受けた「個別施設計画」を策定するに当たり、中核となる部署を中心として、中長期的な施設のあり方の目安とする「公共施設再編基本計画」の策定が進められており、総合的な施設の再編が検討されています。本市では各所管部署での検討が実施されていますが、総合的に検討する組織の編成等が必要であると感じました。

## ■市民厚生委員会

委員長 中尾 淳子

(平成30年10月30日～11月1日)

### 《愛知県豊明市》 公的保険外サービスの創出・活用促進について

豊明市では、高齢化に伴い、年々増加していた介護給付費の伸びを抑えるため、平成29年度から新たな取り組みが始められました。その大きな特徴は、「外出したくなる街づくり」を目指し、高齢者の健康寿命を延ばすために介護保険では受けられない民間事業者が提供するサービス（温泉施設、スポーツクラブ等）を活用した事業が積極的に進められていることです。このサービスを活用することで、高齢者の居場所をつくり、人との繋がりを得ることで元気になるといった発想の転換こそが、新たな高齢者対策ではないかと、大変参考になりました。

### 《愛知県蒲郡市》 中学生ピロリ菌検査事業について

蒲郡市では、ピロリ菌は胃がんの主な原因であり、予防効果が高くなる中学生に対してのピロリ菌検査が平成29年度から始められました。実施に当たっては、行政、医療機関及び教育機関それぞれが自己の役割を認識し、連携した取り組みを進め、さらに必要性の理解と意識の向上により、スムーズな事業実施につながったそうです。本市においても、将来の胃がん予防、健康寿命の延伸などから、この施策は重要であり、大変参考になりました。

## ■産業消防委員会

委員長 植本 種實

(平成30年11月6日～11月8日)

### 《埼玉県三郷市》 消防団サポーター事業について

三郷市では、消防団員の高齢化や、団員数の減少により、団員の確保が喫緊の課題となりました。地域防災力の向上を目指す取り組みの一つである消防団サポーター事業は、市内各事業所等に団員の支援と協力を求め、優遇措置等を行うことで、消防団への入団の促進を図ることを目的としていました。本市においても、消防団員の確保は課題であり、消防力を強化するためにも、広報等の様々な取り組みを積極的に行っていく必要があると感じました。

### 《神奈川県秦野市》 地域公共交通について

秦野市では、公共交通空白・不便地域への対応として、平成20年からコミュニティバスの運行が始まりました。秦野市では路線固定型とデマンド型の2種4路線が地域の実情に合った形で運行されており、地域住民の協力も得てこれらは運行されているとのことでした。また、交通に特化した業務を行う部署が立ち上げられ、国の機関への職員の派遣等が行われ、より良い公共交通をつくっていくこととされています。本市でも、2路線のコミュニティバスが運行されていますが、地域公共交通を発展させていくために、市民と協力して中間市にあった交通体系を目指していくべきと感じました。



2018  
11月

- 11. 6～8 産業消防委員会行政視察(埼玉県三郷市・神奈川県秦野市)
- 11. 8. 9 全国市議会議長会 社会文教委員会(東京都千代田区)
- 11.12 佐賀県基山町議会行政視察来市
- 11.13 石川県能美市議会行政視察来市・茨城県土浦市議会行政視察来市
- 11.14～16 全国市議会議長会研究フォーラム(栃木県宇都宮市)
- 11.20 中間市暴力追放市民集会・中間市防犯大会
- 11.21 代表者会議/議会運営委員会
- 11.24 中間市民図書館読書通帳機設置イベント
- 11.27～12.11 平成30年第4回中間市議会定例会
- 11.27 本会議/行財改革調査特別委員会
- 11.28 県道中間水巻線道路改良工事起工式
- 11.29 本会議



暴力追放市民集会・防犯大会

2018  
12月

- 12. 1 歳末たすけあい募金街頭募金運動
- 12. 2 遠賀中間地区農業祭記念式典(遠賀郡芦屋町)
- 12. 3 総合政策委員会
- 12. 4 市民厚生委員会
- 12. 5 産業消防委員会
- 12. 6 総合政策委員会
- 12. 7 総合政策委員会/市民厚生委員会/産業消防委員会
- 12.11 本会議/議会運営委員会/行財政改革調査特別委員会/新人議員研修会
- 12.15 遠賀川リバーサイドフェスティバル

新人議員研修  
(遠賀川下流浄化センター)2019  
1月

- 1.13 成人式/消防出初式
- 1.21 会議システム研修会
- 1.22 行財政改革調査特別委員会/全員協議会
- 1.28 中鶴県営住宅視察
- 1.29 議会運営委員会行政視察(福岡県朝倉市)
- 1.30 議会運営委員会/編集委員会



消防出初式

## 12月定例会で議決された議案

市長提出議案		
議案番号	件名	議決結果
同意案第5号	固定資産評価審査委員会委員の選任について(坂口充笑)	同意
同意案第6号	教育委員会委員の任命について(佐野正靖)	同意
同意案第7号	中間市等公平委員会委員の選任について(竹内稔)	同意
承認第6号	専決処分を報告し、承認を求めることについて(損害賠償の額を定め、和解することについて)	承認
承認第7号	専決処分を報告し、承認を求めることについて(損害賠償の額を定め、和解することについて)	承認
第48号議案	平成30年度中間市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
第49号議案	平成30年度中間市特別会計国民健康保険事業補正予算(第2号)	原案可決
第50号議案	平成30年度中間市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
第51号議案	平成30年度中間市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
第52号議案	平成30年度中間市病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決
第53号議案	中間市一般職職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
第54号議案	中間市手数料条例等の一部を改正する条例	原案可決
第55号議案	中間市中鶴地区定住促進住宅整備事業選定委員会設置条例	原案可決
第56号議案	公の施設の指定管理者の指定について(中間市多目的広場)	原案可決
第57号議案	公の施設の指定管理者の指定について(中間市農産物直売所)	原案可決
第58号議案	公の施設の指定管理者の指定について(中間市民図書館)	原案可決
第59号議案	公の施設の指定管理者の指定について(中間市体育文化センター外7件)	原案可決
第60号議案	公の施設の指定管理者の指定について(中間市市民会館)	原案可決
第61号議案	中間市道路線の認定について	原案可決
議員提出議案		
議案番号	件名	議決結果
意見書案第15号	認知症施策の推進を求める意見書	原案可決
意見書案第16号	無戸籍問題の解消を求める意見書	原案可決
意見書案第17号	国による防災対策の強化を求める意見書	原案可決
意見書案第18号	原発に依拠しない再生可能エネルギーの活用推進を求める意見書	原案可決
意見書案第19号	消費税率10%への引き上げの中止を求める意見書	原案可決

### 植本種實議員

(明政クラブ)



#### 行財政改革調査特別委員会が提出した提言書について

行財政改革調査特別委員会が9月27日に「中間市の行財政改革に関する提言書」を市長に提出しました。提言書を読んだ感想をお尋ねします。

**市長** 数多くの改革項目を取りまとめたいただき深く感謝しています。提言内容については、真摯に受け止めています。

**議員** 様々な問題を抱えながらも、市民、行政、議会は一体となつて住みやすい中間市づくりを行わなければなりません。どのように考えていますか。

**市長** 提言内容は、可能な限り新年度予算の編成過程において

**議員** 市民や議会に対しての説明や対話が少なく感じますが、どうお考えでしょうか。

**市長** 施策の進捗状況等を踏まえ、必要に応じて報告させてもらいながら情報の共有を図っていきたく思っています。

**議員** 市民の信頼を得るためにどのようなことをされていますか。

**市長** 日々の私の仕事をしていたとき、業務委託、補助金等については継続的に見直すとともに、選択と集中により限られた財源をどの行政課題に投資していくべきなのかの判断をしていきます。

**議員** 病院、学校施設などの公共施設の統廃合についてどうお考えでしょうか。

**市長** 様々な委員会、会合をもつて真摯に検討し、策を練っているところです。

### 小林信一議員

(中間クラブ)



#### 福祉の充実について

本市における学童保育の現状について伺います。

**市長** 学童保育は、働き続けられ、子どもたちにとって放課後の時間を友達と楽しく、安全・安心に過ごすことができる大切な場所だと思っています。事業者に対して積極的な人材の確保をお願いしていきたいと思っています。

**議員** 保護者の要望等は担当課で把握していますか。

**ごども未来課長** 8月に学童保育利用保護者を利用時間のアンケートを行い、時間延長を希望する方は43%、希望しない方は57%でした。学童保育の時間延長実現には指導員の確保が必要不可欠ですが、事業者から、就労時間の関係により困難な状態にあるとの回答があつています。

**議員** 福祉の充実について、市長はどう考えていますか。

えていますか。

**市長** 学童保育は、働き続けられ、子どもたちにとって放課後の時間を友達と楽しく、安全・安心に過ごすことができる大切な場所だと思っています。事業者に対して積極的な人材の確保をお願いしていきたいと思っています。

**議員** 保護者の要望等は担当課で把握していますか。

**ごども未来課長** 8月に学童保育利用保護者を利用時間のアンケートを行い、時間延長を希望する方は43%、希望しない方は57%でした。学童保育の時間延長実現には指導員の確保が必要不可欠ですが、事業者から、就労時間の関係により困難な状態にあるとの回答があつています。

**議員** 福祉の充実について、市長はどう考えていますか。

#### 教育部長 夏休み期間中に中学校10校の実態調査を完了し、現在、その結果をもとに施設の健全度を分析しています。

**議員** 小中一貫校に関する情報を集めていますか。

**教育部長** 宮若市、鞍手町の小中学校を視察しました。

**学校給食の無償化について** 学校給食の無償化について2020年に中学校3年生、2021年に中学校3年生と小学校6年生で試行するとありますが、無償化の財源確保と構想を伺います。

**市長** 試行の効果を検証しながら今後の取組計画を具体的に策定していきたいと考えています。なお、財源は一般財源を予定しており、笑顔のあふれるまちづくりを目指して無償化を進めています。



草場満彦議員

(公明党)



地域公共交通体系につ

消防団員の現状について

消防団員の条例  
定数と現状の団員数  
を伺います。

消防総務課長 条例定

数は195人で、実  
団員数は、平成30年  
4月1日現在、17  
8人です。

議員 消防団員の平均

年齢を伺います。

消防総務課長 42・1

歳です。

議員 団員確保のため

の取組みを伺いま  
す。

消防総務課長 市内

の消防団協力事業所  
を中心とした被用者  
の加入促進、機能力  
別団員制度、市のイベ  
ントへの参加や防犯  
パトロールなどを実  
施し、地域に密着し  
た活動を展開してい  
ます。また、事業所  
への募集ポスターの  
掲示等を行っていま

す。

議員 消防団事業の拡

大、機能力別団員のさ  
らなる充実等、市長  
にも取り組んでいた  
だきたいと思いま  
す。どうでしょうか。

市長 中間市の実情

に合った形で研究し、  
前向きに考えたいと  
思っています。

死亡後の役所での手続

について

死亡後の手続きの  
現状を伺います。

市民部長 年金、健康

保険など複数の手続  
が必要になります  
が、一様ではありません。  
市民課として  
は、手続きチェック  
シートを来庁された  
方に渡してわかりや  
すく案内しています。  
また、フロアマネー  
ジャーや受付番号発  
券機の導入も行って  
います。

読書活動の推進につい

掛田るみ子議員

(公明党)



読書と健康寿命に

は強い関連があると  
言われています。健  
康づくりの視点を入  
れた読書活動の推進  
について見解を伺い  
ます。

議員 筑鉄、西鉄には

ずっと補助金を出し  
ていけないといけな  
いのでしょうか。

都市計画課長 西鉄バ

スについては、路線の  
維持に関して本市がそ  
の必要性を認知し、事  
業者がいつまで継続す  
るのかなど、事業者と  
多面的に意見を交わし  
ながら計画的に補助事  
業を進めていきたいと  
考えています。また、  
筑鉄については、筑豊  
電気鉄道沿線地域活性  
化協議会で、各関係機  
関と十分に協議を行い  
ながら、計画的に進め  
ていきたいと思ってい  
ます。

議員 読書と健康寿命に

は強い関連があると  
言われています。健  
康づくりの視点を入  
れた読書活動の推進  
について見解を伺い  
ます。

教育長 本市では、ブ

ックスタート事業、  
セカンドブック事業、  
サードブック事業を  
実施しています。今  
後は、今ある社会資  
源を最大限に活用し、  
引き続きこれらの事  
業を実施するととも  
に、子どもの発達段  
階に応じた読書活動  
の推進に取り組んで  
いきます。

議員 広報紙等で、読

書と健康というテー  
マで特集を組んでも  
らえませんか。

市長 ぜひ実現したい

と思いますので、検

産後ケアと子育て世代

包包括支援センターの設  
置について

議員 妊娠から子育て期

間のあらゆる相談支  
援をワンストップで  
受けられる子育て世  
代包括支援センター  
の設置が求められて  
います。本市の取組  
みについて伺います。

中間駅及び周辺の整備

について

JR中間駅は3月  
に無人化となり、閑  
散としています。こ  
の状況をどのように  
考えていますか。

建設産業部長 JR九

州との協議の中で有効  
利用などを検討してい  
ましたが、実現できて  
いません。



JR 中間駅

保健福祉部長 平成32

年度末までの設置に  
向け、関係機関等と  
協議を重ねていると  
ころです。

議員 どこにどのよう

な形で整備する予定  
なのか伺います。

保健福祉部長 保健セ

ンター内に設置する  
方向で協議を進めて  
おり、中間市の地域  
特性に沿うような産  
後ケア等事業を検討  
していきたいと思っ  
ています。

市長 十分に協議する

とともに、周辺に点  
在する公共施設、こ  
の総合計画と整合性  
を図りながら、民間  
活力の導入なども含  
めて検討していきたい  
と思います。

田口澄雄議員

(共産党)



ごみ袋料金の値下げについて

平成29年に行った

市民のアンケートではごみ袋料金を下げたいという要望が多数寄せられました。中間市では平成7年からごみ袋の有料化が始まりましたが、その原因を伺います。

環境上下水道部長

ごみ袋を有料化することによって、ごみの減量が図れること、また、ごみの排出量に比例する料金負担とし、公平さを保てることなどがあげられます。

議員

有料化された当時の燃えるごみの大型の袋の料金はいくらでしたか。

環境保全課長

45リットルが1セット10枚で、消費税込み70

0円です。

議員 現在の料金を伺います。

環境保全課長

消費税込みで734円です。

議員

平成27年度からの7年間で、ごみの減量化により市の負担額は7760万円も減っていますが、市民負担は増え続けています。ごみ袋の料金を再考するべきではないでしょうか。

環境上下水道部長

ごみ袋料金に関することは、遠賀中間地域広域行政事務組合の議決事項であることから、同組合に加入している以上、本市単独でのごみ袋料金の引下げは考えていません。

議員

市長の公約にもあるように、市民の負担軽減を実行する

という声をあげてほしいと思いますか、どうでしょうか。

市長

遠賀中間地域広域行政事務組合の理事として、今後いろいろ研究、そして相談していきたいと思っています。

議員

ごみ袋そのものを中間市だけ別にするという方向性だけでも考えられませんか。

市長

広域に加入している以上は、中間市だけ独自にするというものは厳しいと思います。

議員

北九州市は10枚入り500円だと聞きました。それに對して市長はどう考えていますか。

市長

近隣を見ても、北九州市だけが特別安く、中間市が高いとは思っていません。北九州市の焼却施設を利用している以上、北九州市より高いというのも当然だと思っています。

田中多輝子議員

(共産党)



一人暮らしや高齢者世帯などの買い物弱者支援について

買い物弱者問題は

すでに農村山間部のような過疎地域に加え、小都市、中都市でも顕在化しており、切実で急務な問題であり、早急な対策が必要で、まず、本市の現在の高齢化率と、2025年の高齢化率の見込みを伺います。

介護保険課長

平成30年10月末現在にあっては36・76%となっており、2025年にあっては38・6%と予測されています。

議員

昨年1年間の運転免許返納者はどれくらいだったのでしょうか、また、2025年における運転免許の返納者はどのくらいになるでしょう

うか。

安全安心まちづくり課長 平成29年度は70件、平成30年度は10月末時点で60件、2025年における返納者数については111人を予想しています。

議員

高齢化が深刻になるにつれ、運転免許返納を迫られる高齢者は増加の一途です。本市での買い物弱者問題に對しての対策支援を伺います。

福祉支援課長

買い物弱者を含め外出の支援としまして、在宅の重度障がいのある方に対し、日常生活の利便と社会活動の範囲の拡大を図る事を目的に福祉タクシー利用券を発行し、タクシーの初乗り料金を助成する事業を実施しています。

議員 全国の市町村で実施されている買い物弱者対策支援事業の移動販売助成事業を本市でも実施できないでしょうか。

産業振興課長 すでにスーパーやコンビニエンスストアが行っている配達サービスの内容等を考慮し、本市における買い物弱者支援に對する研究を進めていきたいと考えています。

議員

買い物困難者支援事業の実施について、市長の所見を伺います。

市長

どのようなようにするのが中間スタイルなのか、中間市ではどうすればよくなるのかと考えていますので、これから様々なところで見たもの、聞いたことをぜひ行政に意見してもらえれば、色々と研究精査して、互いにいい方向に持っていきたいと思っています。

柴田芳信議員

(共産党)



障がい者雇用について

中間市における障がい者雇用の状況伺います。

総務部長 平成30年4

月1日現在において、消防職員を除く算定基礎職員数419名に対して、障がいをもつ職員は11名在籍しております、障がい者雇用率は2・63%となっております。しかし、平成33年4月から法定雇用率が0・1%上がることで、障がいをもつ職員が定年退職を迎えることから、法定雇用率を下回ることの無いように計画的に採用していきたいと考えています。

催され、大勢の方が足を止め、グッズの購入や募金をしてくれたと報告がされています。盲導犬は飼育に係る日常の経費が掛かります。行政が支えていくことが必要ではないでしょうか。

市長 行政としては、盲導犬や盲導犬を育てる人の活動を市民に知ってもらい、支援のきずなを広げていくことが重要であると考えており、まずは、盲導犬に対する理解を広めていくことを最優先と考えています。

公用車の青パト化について

現在、本市では青パトを市内6校区の皆さんにお願いをして、子どもたちの安全を確保するため協

力してもらっています。市内における不審者情報も約半分が昼間の事案となっております。職員協力を得て、公用車の一部を青パト化できないか伺います。

総務部長

市内の犯罪件数の増加とともに昼間の犯罪発生件数も多くなっていることから、その他公用車の一部についても巡回パトロール中のステッカーや青色回転灯の設置など、より有効な防犯活動を行えるように検討しています。今後市民の安全安心を守るため、市民と行政が一体になった防犯対策に努めていきたいと考えています。



「巡回パトロール中」のステッカー

一般質問の動画の閲覧ができます。



QRコード対応携帯端末をお持ちの方は、12月定例会において一般質問をした各議員の名前の下に掲載しているQRコードを読み取ることで、一般質問の動画を閲覧することができます。



市議会会議録

市議会会議録は閲覧ができます。

市議会だよりは、本会議の質問や答弁を要約して掲載していますので、詳しい内容は、会議録をご覧ください。会議録は、議会事務局や情報公開コーナー、市民図書館で閲覧することができます。また、中間市のホームページにも会議録を掲載しています。



議会の生中継

議会の生中継を公共施設で行っています。

議会が中継される施設

ハピネスなかま、中央公民館、なかまハーモニーホール、地域交流センター、市立病院  
※議会開催日が休館の施設では、中継は行っていません。  
※市立病院での視聴は、病院利用者以外の方はご遠慮ください。



次の定例会

次の定例会は、2月26日(火)から開催します。

議員の一般質問は2月28日(木)午前10時から行います。本会議及び委員会の日程は決まり次第、中間市のホームページに掲載します。

問合先：議会事務局 ☎246-6220 <http://www.city.nakama.lg.jp>



# 委員会報告

12月定例会で各常任委員長が報告した審査内容の一部を掲載します。

## 総合政策委員会

### 〔補正予算〕

#### 一般会計

今回の補正予算は、積極的  
に取り組んでいる「ふるさと  
納税」の伸びに対応するため  
のものが主であり、歳入歳出  
それぞれ4億5630万円を  
追加し、予算の総額を歳入歳  
出それぞれ184億460万  
円とするものです。

歳入の主なものは、ふるさと  
納税にあつては3億500  
0万円の増額、財政調整基金  
繰入金にあつては2880万  
円の減額となっています。

歳出の主なものは、債務負  
担行為補正として、平成32年  
4月から、本市の電算システ  
ムが完全オープン化へ移行す  
ることに伴うデータ移行業務  
委託料を2年間で1870万  
円、総務費においては、ふる  
さと納税の返礼品並びに配送  
手数料等を含めた、ふるさと

納税管理業務委託料が2億2  
600万円、教育費において  
は、来年度から中学校で導入  
される道徳教科の教師用道徳  
指導書の購入費40万円が、そ  
れぞれ増額されています。

討論において、委員から「道  
徳の教科化による評価は問題  
であり、不適切である」との  
意見がありました。

賛成多数で可決しました。

### 〔公の施設の指定管理者の 指定〕

#### 中間市民図書館

中間市民図書館は、平成26



市民図書館

年度から株式会社図書館流通  
センターが指定管理者となっ  
ていますが、平成31年3月31  
日をもって指定期間が満了す  
ることから、平成31年4月1  
日から引き続き指定管理者  
の指定を行うものです。指定  
管理の期間は、平成31年4月  
1日から5年間です。

討論において、委員から「指  
定管理者と施設の管理・運営  
方法についての報告・協議を  
行い、市が指定管理者に業務  
の改善指導等ができるような  
場を定期的に設け、今まで以  
上に市民のニーズに添えてい  
く必要がある」等の意見があ  
りました。

賛成多数で可決しました。

#### 7施設 中間市体育文化センター外

中間市体育文化センター外  
7施設は、平成26年度から、  
中間市体育協会・ミスノグル  
ープが指定管理者となってい  
ますが、平成31年3月31日  
をもって指定期間が満了するこ  
とから平成31年4月1日から  
も引き続き指定管理者の指定  
を行うものです。指定管理の  
期間は、平成31年4月1日か  
ら5年間です。

討論において、委員から「体



体育文化センター

育協会とミスノグループが共  
同で指定管理を行うことは不  
自然なので、今後の運営方法  
等についての見直しを要望す  
る」との意見がありました。

#### 中間市市民会館

中間市市民会館は、平成18  
年度から、公益財団法人中間



市民会館（ハーモニーホール）

### 〔補正予算〕

## 市民厚生委員会

### 平成30年度中間市病院事業 会計補正予算

今回の補正予算は、中間市  
立病院のあり方検討支援に係  
るコンサルタント業務委託料  
として、平成30年度及び31年  
度の2年度間において限度額  
1500万円の債務負担行為  
を補正するものです。

討論において、委員から「病  
院施設は、耐震化もできてい

ない状況で老朽化しており、医療器具等も耐用年数を迎える中、今回の補正は厳しい内容である。今後の病院施設の必要性や地域医療の確立等を検討し、「スピーディーな対応を求める」との意見がありました。

全員賛成で可決しました。



市立病院

間は、中間市公共施設等総合管理計画に基づく今後の施設管理の方向性に、迅速な対応が図れるよう、平成31年4月1日から3年間となっています。

全員賛成で可決しました。



太陽の広場

## 産業消防委員会

### 〔補正予算〕 一般会計

#### 〔公の施設の指定管理者の指定〕

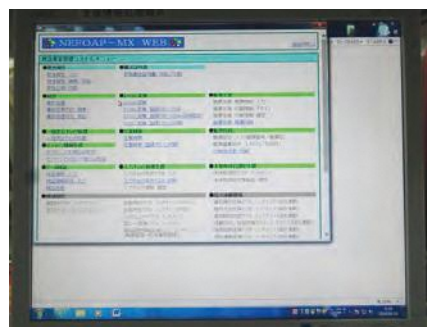
#### 太陽の広場

太陽の広場は、平成18年度から、中間市老人クラブ連合会が指定管理者となっており、平成31年3月31日をもって指定期間が満了することから平成31年4月1日から引き続き指定管理者の指定を行うものです。指定管理の期

今回の補正予算は、救急事案管理システム賃借料として5年前に導入した救急事案システムの契約が今年で終了することから、新たに再契約するもので、平成30年度から平成35年度までにおいて限度額444万円の債務負担行為を

補正するものです。また、土木費において、通学路や避難経路等に面する危険なブロック塀の所有者に対し、速やかな改善を促すために撤去費用の一部を助成するブロック塀等撤去費補助金として住宅建設改良費が50万円増額されています。

全員賛成で可決しました。



現在の救急事案システム

#### 〔公の施設の指定管理者の指定〕

#### 中間市農産物直売所

中間市農産物直売所は、平成28年度から、一般社団法人新鮮市場さくら館が指定管理者となっていますが、平成31年3月31日をもって指定期間が満了することから平成31年4月1日から引き続き指定管理者の指定を行うものです。

指定管理の期間は、平成31年4月1日から5年間となっています。討論において、委員からさくら館の運営については、専門的な知識も必要で、運営協議会の場で意見等述べられるのであれば期間についても5年が妥当と考えられるので賛成するとの意見がありました。

全員賛成で可決しました。



農産物直売所（新鮮市場さくら館）

## 人事紹介

《敬称略》

### 固定資産評価審査委員

坂口 充笑

### 教育委員

佐野 正靖

### 中間市等公平委員

竹内 稔

残念ながら、水と空気には印刷できません...

Since 1913 (有)日高印刷所 〒809-0034 福岡県中間市中間一丁目 4-16 TEL (093) 245-0214 FAX (093) 244-8760 HP▶http://www.hidaka-print.com/

有料広告欄

市議会だよりなかま 第169号 平成31年2月10日 <発行・編集>福岡県中間市議会 編集委員会 〒809-8501 福岡県中間市中間一丁目1-1 Tel.093-246-6220